

ビデオカメラを 関ヶ原中に贈る

マキナと大垣西濃信金

機械設計製造のマキナ（関ヶ原町野上）と大垣西濃信用金庫は、同町関ヶ原の関ヶ原中学校にスポーツ用のビデオカメラ1台を寄贈した。

発行手数料の一部を寄付に充てる同金庫のSDGs型地域貢献献私募債「あしたへ」を活用した。

同社の兼山陽介社長や同金庫の内堀隆弘垂井支店長が同校を訪問。兼山社長は「スポーツを通じた地域活性化や子どもの健全な成長に役立ててほしい」と語り、カメラを受け取った藤田輝之校長や次年度生徒会長の古山璃玖さんは「さまざまな場面で大切に使用したい」と感謝した。（宮本寛）



ビデオカメラを寄贈したマキナの兼山陽介社長（右から2人目）ら＝関ヶ原町関ヶ原関ヶ原中学校